

生物調査の概要

干潟調査(企業・団体向け)

東京湾には、三番瀬、多摩川河口干潟、野島海岸など、生物のゆりかごとなる干潟があります。

今年度も、市民の方々にも親しみやすい干潟に生息する生物の調査を行います。調査を実施していただける企業や団体の方々の参加を募集します。

調査時期: 7月～9月頃

調査場所: 東京湾内の干潟

※ 「東京湾の環境をよくするために行動する会」が窓口となり生物種の特定などを支援いたします。

調査項目: 生息生物の種名※

※ 調査支援として、以下のカニ・ヤドカリ調査と連携し、簡易版のカニ調査票を準備予定です。

生物調査(企業・団体向け)

東京湾及び流域河川での生物調査を実施します。

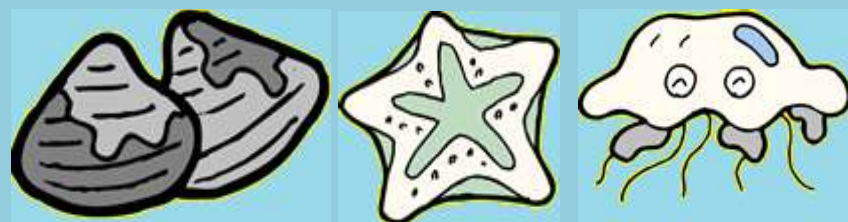
東京湾の環境に関心がある企業や団体の方々の参加を募集します。

調査時期: 7月～9月頃

調査場所: 東京湾、流域河川(水系)

調査項目: 任意

事前登録も受け付けていますが、事前登録なしでも調査実施後の成果の報告を受け付けます。(報告様式は別途ご案内します。)



マハゼの棲み処調査、江戸前アサリ「わくわく」調査 他

東京湾再生官民連携フォーラムでは、再生推進会議の一斉調査に連携して、マハゼやアサリの調査及びカニ・ヤドカリ調査を実施します。こちらの調査結果も、東京湾環境一斉調査の結果として取りまとめています。個別の調査への参加方法についてはWebページを御参照ください。

マハゼの棲み処調査(江戸前ハゼ復活プロジェクト) <https://mahaze.suisan-shinkou.or.jp/>

江戸前アサリ「わくわく」調査 <https://www.ysk.nilim.go.jp/kakubu/engan/kaiyou/asari/>

なお、千葉県内で「わくわく」調査をする場合には、特別採捕許可申請が必要です。フォーラムで一括して申請しますので、事前の御登録をお願いいたします。

東京湾生物生息確認アンケート調査 ※本調査に参加希望される場合には、事務局(keita@meic.jp)宛てにご相談ください

個人の皆様へ
こんな調査もあります！



マハゼ



アサリ